

# 令和5年度シラバス

言語聴覚士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
言語発達障害Ⅱ（障害とその指導法）		講義	西田 和子・平口 昌広	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
発達障害（自閉スペクトラム症・知的障害・特異的言語発達障害・学習障害・注意欠如・多動性障害）について定義を知り、各々の障害特性や言語発達を理解する。また各障害の症例を通し、基礎的な臨床（評価・訓練）について学ぶ。				
授業の到達目標				
発達障害の定義や特性を説明できる。 障害に特性に応じた評価や訓練を考えることができる。				
授業計画				
回	内容			
1	自閉スペクトラム症（1）		（西田）	
2	自閉スペクトラム症（2）		（西田）	
3	自閉スペクトラム症（3）		（西田）	
4	自閉スペクトラム症（4）		（西田）	
5	注意欠如・多動性障害（1）		（西田）	
6	注意欠如・多動性障害（2）		（西田）	
7	学習障害（1）		（西田）	
8	学習障害（2）		（西田）	
9	特異的言語発達障害		（平口）	
10	知的能力障害・発達性協調運動障害（1）		（平口）	
11	発達性協調運動障害（2）（感覚統合）		（平口）	
12	指導・訓練（1）言語訓練		（平口）	
13	指導・訓練（2）技法 指導・訓練		（平口）	
14	指導・訓練（3）ソーシャルスキルの指導		（平口）	
15	保護者への対応		（平口）	
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	西田（60%）、平口（40%）		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
ことばの障害入門	西村辨作編	大修館書店		
ことばの障害の評価と指導	大石敬子編	大修館書店		
標準言語聴覚障害学 言語発達障害学 第3版	玉井ふみ・深浦順一	医学書院		
言語聴覚士のための言語発達障害学 第2版	石井宏代・石坂郁代編	医歯薬出版株式会社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				